

能代高校この1年の大ニュース

- 平成15年度 理数科開設
科学技術のめざましい進歩に対応できる柔軟な思考力を持つての人材の育成をめざします。
- めざましい文化部の活躍
ここ数年来、文化部の活躍がめざましく、本年度も弁論部、放送部、囲碁部が全国大会に出場します。
特に、弁論部は東北地区高校ディベート選手権大会で2年連続優勝しての全国大会出場です。
- 体操部、空手道部、陸上競技部 インターハイ出場
陸上競技部の成田祐一君（3年）は、東北高校陸上の男子走り高跳びで初優勝しての全国出場です。



能代高校東京同窓会

平成15年度 活動方針

- I 参加会員の増加を図り、会員の一層の親睦をめざす。
 - II 会費等の増収による財政基盤の安定化を図る。
 - III 情報の共有化を図る。
1. より多くの会員の参加による、会の活性化
 - ・ 若年会員への参加の呼びかけと、女性会員の掘り起こしを行う。
 - ・ 各卒業期幹事の増員を図り、活動のサポート体制作りをめざす。
 - ・ 各種同好会の奨励と参加への勧誘を行う。
 - ・ 新卒会員の歓迎・激励のあり方を検討する。
 2. 財政基盤の確立
 - ・ 年会費の納入率の向上と、会費の増収に努める。
 - ・ 年度予算に基づく収支の合理的運用を図る。
 - ・ 名簿の整備と転居者の追跡調査を充実させ、会費の納入依頼を行う（年2回）。
 - ・ 会報協賛広告並びに寄付金の募集を、広範囲に継続して行う。
 3. 広報活動の充実化による情報の共有化
 - ・ HPへの自己紹介頁を拡大化し、親睦と情報交換を図る。
 - ・ 会報掲載情報の質と量の充実を図り、会への親密性・信頼性の獲得、活動の浸透化をめざす（新聞形式・年二回発行等）。
 - ・ 会報の一元化（本部支部会報の一本化）を検討し、同窓生による情報の共有化と広報費用の合理化をめざす。
 4. 役員及び事務局の体制の強化
 - ・ 役員を選出体制の合理化（期別推薦制等）と人材の開発を図る。
 - ・ 業務複数の役員及びサポート幹事による事務局

体制の整備強化を図る。

- ・ 会則の見直し整備を検討する。
5. 母校及び同窓会本部等との連携強化
 - ・ 同窓会本部・支部及び本部事務局との交流（総会・懇親会への相互参加等）の活性化をめざす。
 - ・ ホームページ及び会報等を通じて、母校及び同窓会本部との情報交換をすすめる。

平成14年度収支決算報告書

（平成13年10月1日～平成14年9月30日）

収入の部		支出の部		
項目	金額	項目	金額	備考
1. 総会会費	1,011,000	1. 総会費	1,105,447	
2. 年会費	475,000	2. 会報費	258,300	
3. 寄付金	185,000	3. 通信費	267,810	案内状 207,200 事務通信 60,610
4. 会報広告代	384,200	4. 広告費	65,730	
5. 預金利息	103	5. 交流費	173,280	
		6. 事務費	7,206	
		7. 雑費	30,000	植樹（3本）
収入合計	2,055,303	支出合計	1,907,773	
		当年度残高	147,530	
		前年度繰越	347,328	
		次年度繰越	494,858	

平成14年度 能代高校東京同窓会の会計について監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。以上を報告致します。

平成14年9月30日

能代高校東京同窓会 監事 大久保征輝 ㊞

平成14年度 同窓会会員出席者名簿

【旧8】大山芳雄 【旧14】村木良二 【旧16】熊谷洋三 【旧18】吉方盛恭 【旧19】八木喜徳郎、加藤武 【新3】信太吉工門 【新4】村井克自 【新6】中島正美、山縣輝輔、木村喜作、今村宏司 【新7】小貫實、北島茂、工藤尊久、畠豊彦、平川明三郎、町田次男、港 治、民谷恒二、栗原俊一 【新8】岩見尚夫、北村祐三、佐々木章、畠山信孝、八柳昭義、米森三次郎、松橋重美 【新9】石嶋喜直、大村真陸郎、斎藤秀夫、松森寛、佐藤齋、栗原優子、小林林造、後藤信義、田村豊成 【新10】大久保征輝、三浦義輝、石川輔宏 【新11】石川正順、太田勝治、大高幸夫 笹木廣澄、嶋田雄右、関根市男、宮腰瑞夫、赤塚鉄男、宮腰興紀 【新12】熊谷幸夫 【新13】小林武廣、馬場富男、熊谷博雄 【新14】越前谷明則、高谷誠、松橋厚、高田政勝 【新15】矢木信章、船山稔、桜田真人 【新16】西川廣正 【新17】小野信継、干場革治、内野裕子 【新18】加藤和海 【新19】松岡仁、若狭秀巳、小林雅夫、新堀益夫 【新21】大塚進、菅原渉、金野峻明 【新23】小河範也 【新25】高橋敦子、須藤正喜、小林彰、菊池忠夫 【新27】袴田邦夫、三浦洋、高松武史 【新28】斎藤靖雄、石井喬、秋林泰樹、平川尚 【新31】田村盛仁 【新44】大高忠勉 【新45】福本円 以上87名

平成14年度 同窓会年会費納入者名簿

【旧19】古内保 【新2】金谷芳郎、大瀨利夫 【新4】村井克自 【新7】小貫實、北島茂、工藤尊久、畠豊彦、平川明三郎、町田次男、港治、民谷恒二、栗原俊一、佐々木胤麿、森田恒明、岡部忠、柳谷きよし、那須秋男、田中秀、小山哲道、唐津光成 【新8】岩見尚夫、北村祐三、佐々木章、畠山信孝、八柳昭義、米森三次郎、松橋重美、今立甲矢雄、斎藤史郎、佐々木高博、宮腰英弥、馬場ノリ、神馬清史 【新9】石嶋喜直、大村真陸郎、斎藤秀夫、松森寛、佐藤英哉、栗原優子、小林林造、後藤信義、田村豊成、石岡忠治、山崎瑞穂、加賀義介、川井芳敬 【新10】大久保征輝、三浦義輝、石川輔宏、須田正巳、松島茂、宮腰達朗、越後政明 【新11】石川正順、太田勝治、笹木広澄、嶋田雄右、関根市男、宮腰瑞夫、赤塚鉄男、宮腰興紀、中田龍一、清水武久、塚本祝永、大高幸夫 【新12】熊谷幸夫、佐々木庸 【新13】小林武廣、馬場富男、熊谷博雄、松森隆、大倉報三 【新14】高谷誠、松橋厚、高田政勝、森喬夫、吉岡良隆、菊池豊、佐藤博、磯部博、森田弘、濱谷裕一 【新15】矢木信章、船山稔、桜田真人、【新16】西川廣正、棚橋東峰、斎藤彰悟、庄内正、畠山昇 【新17】小野信継、干場革治、内藤裕子、川添能夫、横田真理子、平澤正知、金子永喜 【新18】加藤和海、深井学、小仲儀隆、小林公雄 【新19】若狭秀巳、小林雅夫、新堀益夫、松岡仁、今野広隆、小野津世子 【新20】佐藤春香、伊藤陽一 【新21】大塚進、菅原渉、金野峻明 【新22】小林哲、智田農 【新23】小河範也、長久百合子 【新24】工藤俊一 【新25】須藤正喜、小林彰、菊池忠夫、幸坂和彦、渡辺博栄、高橋敦子 【新27】袴田邦夫、三浦洋、高松武史、平野信任、鎌田泰宏、佐藤晃 【新28】斎藤靖雄、石井喬、秋林泰樹、平川尚 【新29】鶴巻美弥子 【新30】渡辺春幸 【新31】田村盛仁、佐藤互、本間邦弘 【新37】淡路和子 【新44】大高忠勉、能登祐克 【新45】福本円 143 + (氏名不明1名) = 合計144名

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

〇ともかく時間がなくて、珍しく映画が2本も3本も重なり、ろくなことができませんでした。

最近のニュースも時間があれば北羽だけでも1年間をさらって、重要記事を探し出したかったのに、7月を見るので精一杯。これでもこれを書いている時点では最新ニュースですけど、出ている頃にはもう古いですね。

能代VOWみたいなものにしちゃおかなとも思ったのですが、考える余裕もなく。同期の近況もメールで連絡できる人だけで精一杯。こんな数じゃないんだけどな～、とも思いつつ、字数を合わせる為にバツバツ編集しちゃいましたよ。締め切りもあったから本人達になんどの了解もなく。

なんかダメダメでしたねー。反省野郎です。

(新35期 吉田 順)

〇会報作りは母校の「校友時報」の編集に携わって以来だから、実に42年ぶりのこと。ともかく、太田印刷の太田先輩のご指導でなんとか発刊にまで漕ぎ着けそうである。幹事会で会報作りを命じられて1ヶ月。6人の役員スタッフの仕事を取り出して(?)までのご協力と、会長のリーダーシップがあったからこそである。

短期間の締め切りにも関わらず、各期の幹事諸兄には快く寄稿いただき感謝している。それにしても小林顧問のインタビューでは、顧問の東京同窓会に賭ける思いに感銘を受けた。

(新13期 小林武廣)

秋田県立能代高等学校同窓会

〒016-0184 秋田県能代市字高埜2-1

電話 0185-54-2230

Eメールアドレス: n7923shi@shirakami.or.jp

顧問 佐々木 満(15期)

会長 田中 仁純(25期)

副会長 田口善一郎(16期) 統 隆(21期) 柴田 郁(24期)

工藤 茂宣(30期) 畠山 良子(30期) 山田 孝行(32期)

飯坂 誠悦(35期) 柴田 寛彦(37期)

会計監事 大阪 昇一(23期) 佐藤 浩嗣(30期) 佐々木雅昭(40期)

能代高校東京同窓会 会報 第13号

発行 能代高校東京同窓会

発行責任者 会長 畠豊彦(新7期)

編集責任者 副会長 小林武廣(新13期)

印刷 大森太田印刷株式会社

代表取締役 太田 勝治(新11期)

■東京同窓会に関するお問い合わせ・連絡先

〒110-0016 東京都台東区台東4-31-5

オリオンビル7階 島特許事務所内

能代高校東京同窓会事務局

TEL 03-5816-4441

FAX 03-5816-4442

E-mail: BRB06442@nifty.ne.jp

※ 郵便局払込口座番号 00150-7-27459

(年会費等)

※ 入会・転居・計報等は上記事務局まで連絡してください。